

関西大学経済・政治研究所 第223回産業セミナー

聴講自由

【開講の挨拶】

長らく貧困や紛争の代名詞として語られてきたアフリカであるが、この10年間で、アフリカは著しい経済成長率を示す大陸としても世界に認知され始めた。しかしながらサハラ砂漠以南のアフリカは、依然として全人口の約半分以上が1日1ドル未満で生活し、全世界49か国ある後発開発途上国(LDC)のうちの33か国、約70%が集中する地域でもある。アフリカが安定した経済発展を歩むには、既存の産業構造の改革はもとより、過度な天然資源依存型経済からの脱却、経済の多様化、そして、適切な技術移転による生産性の向上、製品の付加価値化がキーワードとなる。本セミナーでは、同地域にみられる天然資源が豊かな国ほど経済発展が遅れるという逆説現象の実態とともに、持続可能な成長モデルを模索するアフリカにおける技術移転の役割について考えたい。

＜アフリカ経済・環境研究班 主幹 山名美加＞

日時：2017年6月28日(水) 13:00～16:10

会場：千里山キャンパス
児島惟謙館2階第2会議室

【テーマと報告者】

「アフリカ資源国の苦悩－汚職が経済に与える影響－」

アフリカ経済・環境研究班研究員
関西大学 経済学部教授

新熊 隆嘉

「アフリカの経済発展と技術移転

－エチオピアの事例中心に－」

アフリカ経済・環境研究班委嘱研究員
甲南大学 経営学部教授

マノジュ シュレスタ

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。(定員70名)
- ◆ 連絡先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号
関西大学研究所事務グループ TEL (06) 6368-1179/FAX (06) 6339-7721
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主催 関西大学経済・政治研究所
後援 大阪商工会議所
大阪工業会連合会
大阪産業経営協会
株式会社りそな銀行



関西大学

